

協 社 たてやま

冬 号

R7. 11. 20 発行 No. 169



この広報紙は共同募金の
助成金で発行しています。



館山市民生委員児童委員協議会 県外研修を実施

館山市民生委員児童委員協議会では、各委員の資質向上・見聞を広めること・委員同士の情報共有などを目的に様々な研修を実施しています。令和7年9月11・12日に県外研修を実施しました。

民生委員・児童委員は、地域住民の立場に立って、地域の福祉を担うボランティアです。地域福祉の担い手として、住民個々の相談に応じ、その生活課題の解決にあたりとともに、地域全体の福祉増進のための活動にも取り組んでいます。地域の最も身近な相談相手として、住民の立場に立

ち、一人ひとりに寄り添いながら、健康や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の困難など、さまざまな相談に応じています。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たしています。

編集・発行／館山市社会福祉協議会

館山市北条402 市役所4号館内

TEL.23-5068 FAX.22-8805

e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp

URL <http://www.fukushi-tateyama.or.jp>

つながり ささえあう みんなの地域づくり

「歳末たすけあい運動」が 全国一斉に始まります

社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、住民の方々が協力して
「歳末たすけあい運動」をおこないます。

歳末たすけあい運動は、共同募金活動の一環として、毎年12月1日より全国一斉に始まります。福祉施設入所者や、児童養護施設入所者、要援護世帯など、誰もが明るく新年を迎えられるよう、市民のみんなで支えあう運動です。

歳末たすけあい募金で集まった寄附金は、社会福祉協議会の理事会で配布内容を決定し、日常的に援助や支援を必要としている人たちに配布されます。12月下旬に民生委員をはじめ、福祉関係団体や機関を通じて配布される予定です。

みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

募金方法

【戸別募金】

町内会長さんや役員さんが、戸別にお願いに伺います。

【その他の募金】

個人・団体をお願いします。

【実施期間】

12月1日～12月31日まで

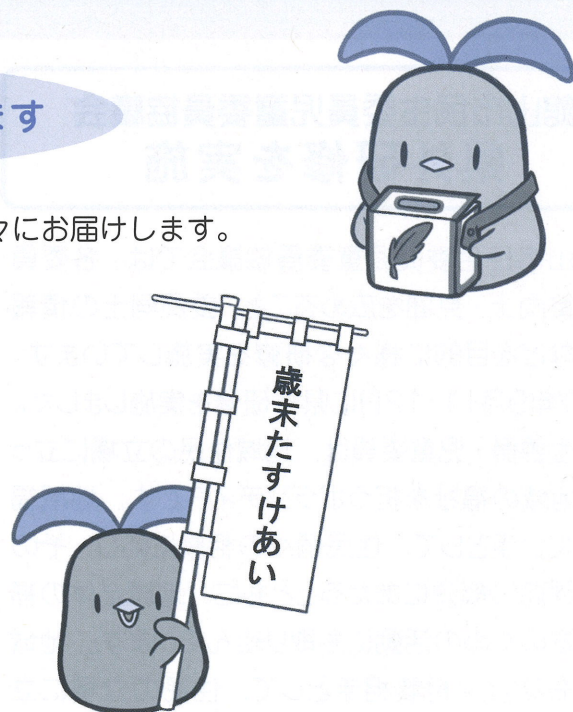
今年度募金目標額 513万円

一世帯あたりの目安 300円

集められた寄附金は大切に使われます

歳末たすけあい募金は、市内にお住まいの次の方々にお届けします。

- 要援護世帯
- 老人福祉施設入所者
- 障害者・障害児福祉施設入所者・通所者
- 児童福祉施設入所者
- 障害児特別支援学校通学者
- 女性長期収容施設入所者



千葉県共同募金会マスコット
「びわびよ」

第40回

館山市社会福祉大会

日にち 令和7年11月27日(木)

会場 南総文化ホール(小ホール)

内容 大会式典 13:30～14:15 (13:00より受付開始)
・福祉功労者表彰及び感謝状贈呈

記念講演 14:30～16:00

『すぐに実践できる 生前整理のススメ
～シニア世代の見守りと支援も考える～』

講師：アールキューブ株式会社
あんしんネット事業部長(整理コーディネーター)
石見 良教 氏

入場無料 どなたでもご参加いただけます。みなさまのご来場をお待ちしております。

●講師プロフィール

長年にわたる遺品整理業務から、超高齢社会で問題化している福祉住環境整理(福祉整理)の提唱者。常に現場の最前線に出て、批評や評論ではない現場の生の声を情報として発信してきた。マスコミ各社からの取材でも丁寧な対応が好評。ドラマの遺品整理監修はじめ、時には役者としても出演。これまでに数千の現場に携わり、現場からの声を大切に、福祉に携わる方々と共に考えている。



受賞おめでとうございます！

受賞者の方々(敬称略) 社会福祉大会の席上で次の方々に表彰状・感謝状が贈られます。

○社会福祉協議会 表彰

■千葉県社会福祉協議会会長表彰

(施設団体等職員功労者)

飯田 君江
(民生委員児童委員功労者)
山口 勇

■千葉県社会福祉協議会会長感謝状

(社会奉仕活動者)

中山 直樹

■館山市社会福祉協議会会長表彰

(ボランティア・地域ボランティア)

松苗 禮子 田村 裕治 半澤 幸子
宇山 綾子 穂積みよ子 小林 泰子
森 健子

■館山市社会福祉協議会会長感謝状

(10万円以上寄付者・団体)

廣全寺 大貫 武雄
(町内会長・区長)
金久 修

○民生委員児童委員 表彰

■全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(民生委員児童委員功労者)

三平 徹

■千葉県民生委員児童委員協議会会長表彰

(顕彰)

竹山多津江 片山千鶴子

(永年勤続表彰)

小林けい子 嵐田 擴三 安藤 芳房
小柴 章次 長田 恵子 山内 伸子
田村 俊子 山口 勇 岡嶋 武子
野中恵美子 石井 敏子 吉田 昇
飯田 勝巳 鈴木 晴美 北見 照男

○共同募金会 表彰

■中央共同募金会会長表彰

(奉仕功労者)

中間正一郎

■千葉県共同募金会会長表彰

(奉仕功労者 町内会(区)長)

金久 修
(奉仕功労者 民生委員児童委員)
山口 勇

■千葉県共同募金会会長感謝状

(奉仕功労者 町内会(区)長)

松坂 誠一 三浦 英喜 神作 英夫
小倉 俊郎 畠山 新示 行貝 弘祥
(奉仕功労者 民生委員児童委員)

飯居 幸子 松下まり子 穴沢 茂
西川 栄子 樋口 智 藤平 光総
竹村美奈子 松本 清 青木久美子
石井 紋子 押元 節子 川名あつ子
滝口しげ子 長谷川みゆき 庄司えりみ
鈴木 節子 高木 和子 山口 雅晴

ご寄附のお礼

(受付順・敬称略)

温かいお気持ちをありがとうございました。
みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄附 (社会福祉振興基金)

R7.7.26~R7.10.1

舞花カラオケ愛好会	20,000円
花井陸至	10,000円
匿名1件	10,000円

善意の寄附

R7.7.26~R7.10.1

▼古切手………16件

高橋金雄
オリーブ薬局
館山市水道管工事協同組合

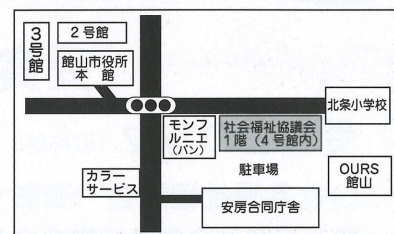
(株)ときわや
車椅子ダンス矢車草
中間正一郎
加藤建設(株)
宮沢書店
成瀬写真館
(株)安房環境衛生
里山デイサービス悠喜
さなぐら早起き会
外房捕鯨(株)
匿名3件

▼使用済みテレホンカード1件
菊池翼

※善意の寄附は、古切手及び
使用済みテレホンカードのみ
お預かりしています。

【受付・お問合せ】

館山市社会福祉協議会事務局
☎23-5068 FAX22-8805
館山市北条402(市役所4号館内)



第40回フードドライブの報告とお礼

フードドライブとは、家庭で余っている食品を募集し、「フードバンクちば」「フードバンク安房」を通じて、生活にお困りの方や子ども食堂などに食べ物を提供する活動です。余剰食品を、必要としている人に届けることにより、食品ロスの削減につながります。館山市社会福祉協議会も、令和7年9月16日~10月31日に実施した「第40回フードドライブ」に協力しました。皆様からのたくさんのご提供を頂き、お米30キロをはじめ缶詰などの保存食品やインスタント食品、調味料、飲料などが**59点**集まりました(10月1日時点)。またフードドライブ以外の期間にも、食品をご提供いただき心より感謝申し上げます。

食品を必要としている方もお気軽にお問い合わせ下さい。

第41回フードドライブのおしらせ

令和8年1月19日(月)
~2月27日(金)

第41回フードドライブを実施致しますので引き続きご協力お願い致します。



各地区の取り組み

神戸地区「終活ノートづくり」

令和7年9月25日、月2回神戸地区公民館で活動中の神戸げんきクラブにおじゃましました。「ついこの前、子どもたちと延命についての話をした」「遺影はいい顔のものを残しておきたい、服は葬儀屋さんがなんとかしてくれるから顔だけは…」「子どもに墓守で負担をかけたくない、墓じまいして散骨したい」など終活トークにも花が咲き、あっという間の1時間でした。通いの場で定期的に顔を合わせて楽しく会話をすることは、介護予防・認知症予防につながります。終活ノートづくりは各地の通いの場に出向いて実施しています。



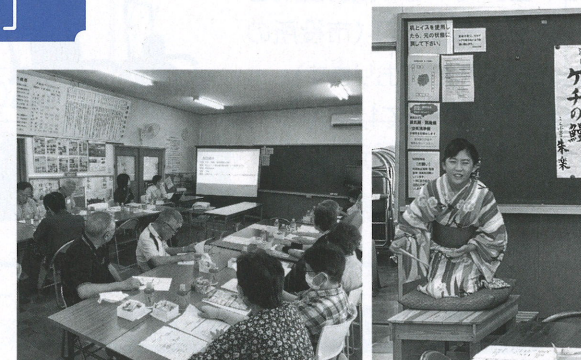
安布里地区「通いの場で災害に備える」

令和7年8月21日、安布里だんだん青空クラブの参加者のみなさんと段ボールトイレをつくりました。たてやま元気体操で楽しく身体を動かした後に、段ボールを使って工作です。「意外と丈夫にできるんだね」「今日来ることができなかった人に作り方を教えてあげたい」など、楽しく学びながら完成。普段は体操や談笑を楽しんでいる通いの場ですが、台風が増える時期を前にご近所同士で防災力を高めました。



国分地区「集いの広場でキッズ落語」

令和7年8月29日、国分地区の民生委員をはじめ地区役員が中心となり、館野地区公民館で実施されました。前半は、市保健師らによる健康チェックとドラッグストアの薬剤師による講話で健康意識を高めました。後半は、国分出身の落語家「こくぶ亭朱楽」による落語「ケチの鰻」とパネルシアターが披露され、「お腹が空いて鰻が食べたくなった」と感想を言う参加者がいるほど、会場は笑いと拍手に包まれました。学びと笑いのある楽しい広場となりました。



まるごと相談「相談支援専門員との交流」



令和7年9月19日、地域包括支援センターなのはな主催の支援者向け学習会に協力しました。今回のテーマは「障害分野と介護分野の連携」。介護サービスを調整する介護支援専門員、障害サービスを調整する相談支援専門員など約60名が参加。制度の垣根を超えて相談支援を円滑に進めることができるよう、支援者同士の横のつながりをつくっていきます。



郵便局出張相談会の予定

グリーンファーム館山内郵便局 12/15(月) 9:30~11:30
館山北条郵便局 12/16(火) 9:30~11:30
R8/1/21(水) 9:30~11:30
館山大戸郵便局 R8/2/13(金) 9:30~11:30

社のひろば

シルバーカーの給付

病気等の理由で身体機能に支障がある方にシルバーカーを給付することで、介護者の負担を軽減し、在宅生活における利用者の自立や日常生活の安定を図ることを目的としています。

・対象者／市内にお住まいの65歳以上の在宅の方で、市県民税非課税世帯の介護保険を利用していない方

・費用／無料

・申込／社会福祉協議会にお申込ください。

【提出書類】

給付申請書（社会福祉協議会に用意してあります）および、生計同一者の所得証明書（非課税証明として）（市役所の市民課で交付しております）

※給付は原則として1人1回限り

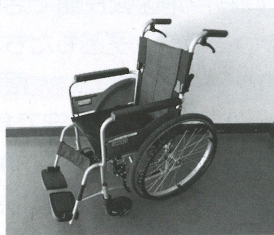
※すでに所有している方は対象外



福祉用具の貸出

・福祉用具の種類

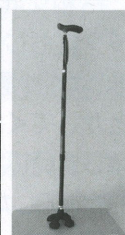
◎車いす



◎歩行器



◎四点杖



◎足こぎ車いす



※足こぎ車椅子とは

脳卒中などで歩行困難となった方が、両足でこぐことにより脊髄の歩行中枢を活性化させ機能が回復するというリハビリ効果が期待されています。

・貸出対象／市内にお住まいの在宅の方で、介護保険法または障害者総合支援法の対象とならない方。

ただし、介護保険等の対象者であっても、福祉用具を日常生活において常用するのではなく、旅行または冠婚葬祭などの行事において、その間だけ一時利用する場合は貸出可能です。

・貸出期間／3ヶ月以内

・費用／無料

・申込／社会福祉協議会（☎ 23-5068）へ電話でご確認のうえお申込ください。

生活福祉資金 教育支援資金のご案内

高校や大学などに就学するために必要な費用でお困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金貸付制度の「教育支援資金」があります。

対象：学校教育法に定める学校（高校、高専、短大、大学および専修学校）に入学する方

※就学者本人が借受人となります

内容：以下のとおり2つの支援費があります。

	教育支援費		就学支度費用
利子	無利子		無利子
貸付上限額	高等学校	月額 35,000 円	50 万円
	短期大学	月額 60,000 円	
	専修学校専門課程		
	高等専門学校		
	大学	月額 65,000 円	
対象経費	・授業料 ・施設整備費 ・通学費 ・修学旅行の積立金 ・教科書等の学用品購入費 など		・入学金 ・教科書 ・制服 ・通学用自転車 ・アパート契約費用 など

※本資金よりも次の他制度が優先となります。申請の前に他制度が利用できるかご確認の上、ご相談ください。

他制度例

- ・日本学生支援機構奨学金（給付型奨学金、第一種奨学金）
- ・母子父子寡婦福祉資金

お問合せ・お申し込みは、
館山市社会福祉協議会
☎ 0470-24-0294

館山市なのはなシニア連合会

「秋季運動会」が開催されました。

10月17日、館山市なのはなシニア連合会の第32回秋季運動会が市民運動場を会場に開催されました。当初予定した日は天候が悪く、予備日に行いました。前日までの雨も止み、各地区から多数の会員が参加。力強い選手宣誓、準備体操の後、競技に入りました。

味方の力強い声援を受けながら、ボール送り、数字合わせ、パン食い競走、玉入れなど多彩な競技に皆さん大盛り上がりでした。全ての競技が終わった後の老連音頭では、皆さんの見事な踊りが披露され、運動会の最後を飾りました。

毎年恒例の行事ですが、今年も笑顔あふれる楽しい運動会になりました。

大会は赤組の勝利で幕を閉じましたが、会員の皆さんは親睦を図る良い時間を過ごせたと思います。



こんなことで
困っていませんか?

相談案内

当会では、各種相談窓口を設けています。「こんなこと相談していいのかな?」
と思うようなことでも、1人で悩まず、お気軽にご相談ください。



相談室直通

TEL 0470-24-0294

心配ごと相談 (毎週火曜日に実施しています)

生活、財産、家族、介護、近隣トラブル、借金など…心配ごとや悩みごとのある方のご相談を受け付けています。

専門相談 (法律相談) は、毎月第1・3火曜日
13時から15時に実施、予約制です。

◎今年度のスケジュール

12/2、12/16

R8/1/6、1/20、2/3、

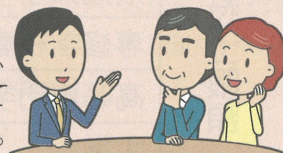
2/17、3/3、3/17



日常生活自立支援事業 (すまいる)

日常生活を送る上で十分な判断ができない方が、地域で安心して生活できるように支援する福祉サービスです。「通帳やはんこ、大切な書類をよく無くしてしまう」、「銀行などでの払い戻し、料金の支払いがうまくできない」、「役所から届く書類をどうしたらいいのかわからない」方、ご相談ください。

※ 契約後は有料で、
支援回数に応じて
利用料が発生します。



貸付事業

●生活福祉資金

低所得者、高齢者、障害者世帯向けの貸付制度です。民生委員・社協とが一体となって、世帯の自立と安定に向け支援を行います。資金の使途に応じ、「総合支援資金」「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」の4種類の資金があります。

●民生資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難な方に対して、小口の貸付を行っています。

貸付金額: 5万円以内

●高額療養費貸付制度

国民健康保険等の被保険者で、限度額適用認定証の発行ができず窓口払いが困難な方のための貸付制度です。



自立相談支援窓口

お金、仕事、住むところなど、生活に関する困りごとや不安を抱えている方の自立に向け、一緒に考えていきます。ご本人だけでなく、ご家族やご近所の方からの相談も受け付けています。

●住居確保給付金

住まいを失った方、また家賃を払えなくなりそうな方。

家賃補助…離職などで収入が減少し、家賃の支払いにお悩みの方。就職活動を支えるために、家賃額を補助します。

転居費用補助…収入が大きく減少し、家賃が安い住宅に転居する必要がある方。転居によって家計が改善すると認められることなどを要件として、転居費用を補助します。



先客や外出ですぐの対応が難しいこともありますので、ご来所の前にご一報ください。また、状況によってはお電話や訪問でも対応いたします。
相談は無料、もちろん秘密厳守です。

